

## 平成23年度第3回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨

日 時 平成23年11月7日(月) 15:00~18:00  
場 所 琉球大学医学部管理棟2階小会議室  
構 成 員 8名 出席者8名

9号委員	(沖縄県福祉保健部)	国吉 広典	代理:大城 壮彦
10号委員	(がんセンター長)	増田 昌人	
15号委員	(沖縄県立中部病院)	上田 真	
15号委員	(那覇市立病院)	友利 寛文	
16号委員	(北部地区医師会病院)	柴山 順子	
16号委員	(沖縄県立宮古病院)	砂川 一哉	
16号委員	(沖縄県立八重山病院) (総務課長)	上盛 厚子 濱野 満夫	
陪席者	がんセンター	松澤 智子 城間 駒生 呉屋 葉子	
	沖縄県福祉保健部医務課	前川 盛秀	

### 議 事

- 議長から、資料の確認があった。
- 平成23年度第2回幹事会議事要旨(資料1)の確認があり、承認された。

### 報告説明事項

1. 平成23年度第2回沖縄県がん診療連携協議会について  
議長から、資料2に基づき、平成23年9月2日に開催された、平成23年度第2回沖縄県がん診療連携協議会について報告があった。
2. 部会報告  
議長から、各部会の報告事項が報告された。
3. 今年度協議会および幹事会の開催日時  
議長から、今年度の協議会及び幹事会の日程について、次のとおり説明があった。
  - 協議会開催日程  
第3回開催予定:平成23年12月 2日(金) 14:00  
第4回開催予定:平成24年 3月 2日(金) 14:00
  - 幹事会開催日程  
第4回開催予定:平成24年 2月 6日(月) 15:00

### 審議事項

1. (地域ネットワーク部会) 地域ネットワーク部会の地域医療調査アンケート内容について  
議長から、地域ネットワーク部会の地域医療調査アンケートがまだ出来上がっていないことが報告された。出来上がり次第、幹事会のメーリングリストで送ることとなった。
2. (相談支援部会) 患者必携改訂版におけるコンテンツについて  
議長から、資料11に基づき、おきなわがんサポートハンドブックの改訂について報告があった。案として、改訂版は、手に取るガイドと併用して使って頂くことを前提とし、ガイドブックのコンテンツ及びページ数を減らして、カラー化することを検討していることが報告された。  
また、委員に改訂について意見を募ったところ、以下の意見があった。

- ・同じ施設名で住所を何度も載せるのはページがかさむので、ひとつの表に各医療施設名・住所を記載し、横に可能な診察に○をする形にしてはどうか。
- ・サイズをA4にしてはどうか。
- ・追加コンテンツに代替療法があるが、代替療法の記載は必要か。
- ・連合会に加盟している患者会とそうでない患者会は分ける必要はあるのか。

また、現在のサポートハンドブックは医療情報が網羅されているが、それを省くとなると新規の患者さんに支障はないのかと意見があり、議長より、削除するコンテンツに関しては、ソーシャルワークの方で相談があまりなく、逆に情報が多過ぎて探しにくいので、患者さんが使わないものであれば、削除したほうがいいのではないかと意見があった。

### 3. 平成23年度第3回協議会の議題調整について

議長から、資料12に基づき、次年度の協議会と幹事会の開催について、今まで年に4回開催していたが、各部会の開催回数が減ったことから、年に3回にしてはどうかと意見があり、協議会の議題にすることとなった。

○次年度協議会開催日程（案）は以下の通り。

第1回開催予定：平成24年6月1日（金）14：00

第2回開催予定：平成24年9月7日（金）14：00

第3回開催予定：平成25年1月18日（金）14：00

## 報告事項

- （がん政策部会）がん条例制定に向けて協議会からの要望事項について  
議長から、資料14に基づき、今週末か来週には、村山議長名で県知事と県議会議長宛てに要望書を提出する予定であると報告があった。
- 県立宮古病院及び県立八重山病院におけるがん相談支援センターの開設について  
砂川委員より、資料15に基づき、宮古病院では、女性外来に『がん相談支援センター』と表示することや運営、患者会のサポート体制の取り組み、相談室にインターネット設置、相談担当医の設置、パンフレットなどによる啓蒙活動を1月頃から始める予定であると報告された。  
上盛委員より、県立八重山病院では、がん相談支援センターの名称を、病院玄関先と地域連携室に掲げたことや、院内のがん支援体制づくりとして、がん診療連携協議会各部会にかかわっているメンバーを中心に院内がん支援連絡会として小委員会を持ったことが報告された。  
また、今後の予定として、地域連携室では相談室として構造上プライバシーを保てる部屋の確保が難しいため、別箇所で開催時間を設置し対応して行くことや、がん化学療法認定看護師を育成して行く予定であることが報告された。
- （緩和ケア部会）緩和ケア研修会出席の促進について  
議長から、資料16に基づき、緩和ケア研修会出席の促進のため、医務課長から、専門的ながん診療機関と標準的ながん診療機関、計108施設にがん診療に携わる医師の緩和ケア研修会の受講についての文書を送付したことが報告された。
- （緩和ケア部会）疼痛除去率調査中間報告について  
議長から、資料17に基づき、中部病院、南部病院、那覇市立病院、豊見城中央病院、琉大病院の5カ所で疼痛除去率の調査を行っており、疼痛除去率調査の中間報告がされた。
- （緩和ケア部会）疼痛治療講演会（JPAP）について  
議長から、資料18に基づき、12月16日に沖縄県医師会で、JPAP主催のがん性疼痛治療講演会が行われることが報告された。
- （緩和ケア部会）ホスピス・緩和ケアフォーラムについて  
議長から、資料19に基づき、1月8日に沖縄都ホテルで、ホスピス・緩和ケアフォーラムを開催することが報告された。
- （がん登録部会）拠点病院施設別院内がん登録集計結果（2008）について

議長から、資料20に基づき、拠点病院施設別院内がん登録集計結果(2008)がでた事が報告された。また、県が指定している保健医療計画の25病院の内、16病院が標準登録様式による院内がん登録を行っているので、そのデータがくれば、もっと県全体の傾向が把握できるかもしれないと意見があった。

8. (地域ネットワーク部会) 地域連携クリティカルパスの適用状況について

議長から、資料21に基づき、沖縄県の地域連携クリティカルパスの適用状況について、各医療施設のパスの適用件数は、那覇市立が44件、琉大病院は7件、中部病院が1件で合計52件であることが報告された。また、中部病院でパスを適用しても、患者がかかりつけ施設に行かないことから、パスが進まないという問題点が挙げられた。

9. (普及啓発部会) がん検診啓発ラジオ番組について

議長から、資料22に基づき、9月はがん征圧月間であることからラジオ沖縄で9月5日～9月30日の4週間、がん検診の早期受診を啓発するラジオコマーシャルを行った。また、30日には同ラジオ番組の「チャットステーションL」でがん検診啓発特別番組を行ったところ、聴取者メール応募数230通、プレゼント応募数が65通と反響があったことが報告された。

10. 地域総括相談支援センター設置における進捗状況について

議長から、資料23に基づき、10月1日付で、琉大病院内に地域総括相談支援センターを設置したことが報告された。11月1日から相談を始めたが相談件数はまだない。また、ピアサポータ養成基礎講座を3回企画開催することが報告された。昨日第1回目を行ったところ、参加者は11名であった。第2回は11月20日、第3回は12月4日に行う予定。翌日には3日間の成果をNHKで放送される予定である事が報告された。

○次回幹事会 平成24年2月6日(月) 15:00～